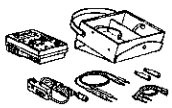
13. ボデー　エレクトリカル

1 ヘツドランプ

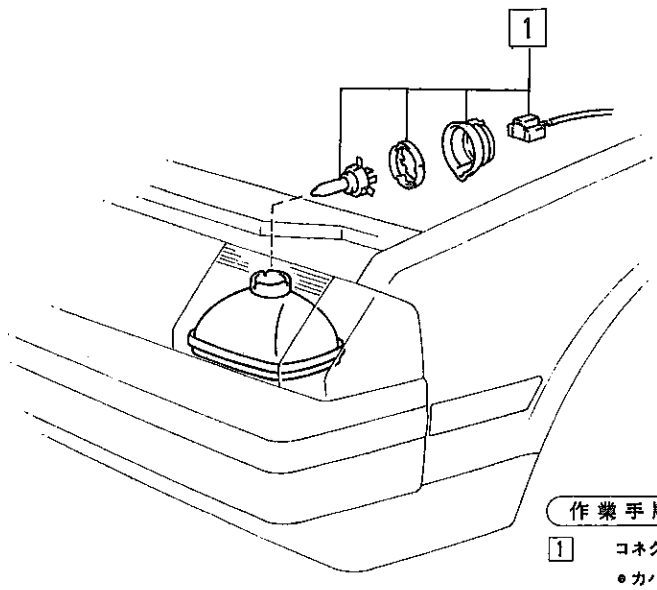
変更概要

SA，TA，AA系のヘツドランプがセミ　リトラクタブル式からフル　リトラクタブル式になり修理要領が変更されました。

〔準備品〕

計　器	ヘツドランプ　テスタ	ヘツドランプ光軸調整用
	 09082-00011 トヨタ　エレクトリカル　テスタ	モータ　&　リレー点検用
油　脂	キヤツスル　MP　グリースNo. 2	リンク　ロツドへの塗布用
その他	テスタ用スクリーン，ヘツドランプ　カバーテープ	ヘツドランプ光軸調整用

ヘツドランプ　バルブ脱着



作業手順

1 コネクタ
- カバー，ヘツドランプ　バルブ　(要点1)
- バルブ　セツテイング
- バルブ，ヘツドランプ　No. 1　(要点2)

図13-1-1　ヘツドランプ　バルブ脱着　B9573

13

無断複製禁止

要　点

1　ヘッドランプ　バルブ　カバー取り付け

(1)TOP　マークを上にしてランプに密着させる。

2　ヘッドランプ　バルブ脱着

注意

バルブのガラス面に手で触れたり，油脂類を付着させない。

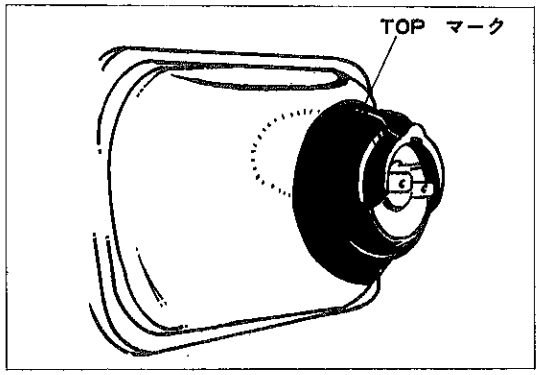
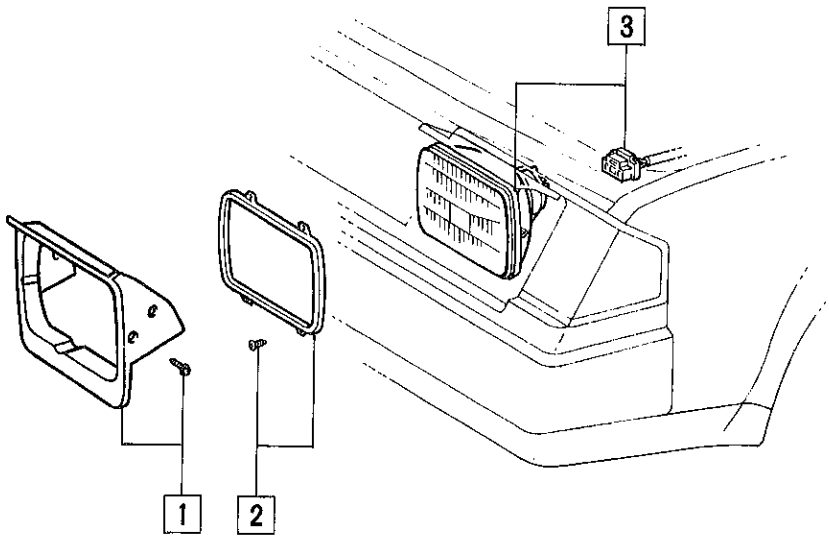


図13-1-2　バルブ　カバー取り付け　Z6482

シールド　ビーム　ユニット脱着



作業手順

整 ヘッドランプ光度点検(セリカ修理書S6の2-4参照)

整 ヘッドランプ光軸調整(セリカ修理書S6の2-4参照)

1　スクリュ（4本）
- ドア，ヘッドランプ

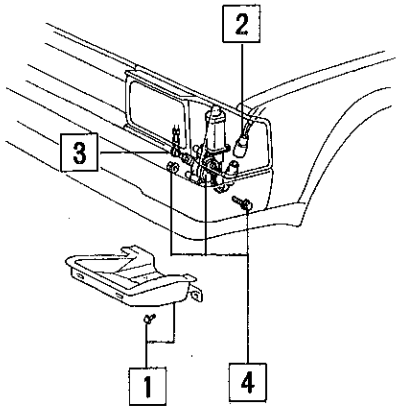
2　スクリュ（4本）
- リング，シールド　ビーム　リテーニング

3　コネクタ
- シールド　ビーム　ユニット，No.1

図13-1-3　シールド　ビーム　ユニット脱着　B9574

無断複製禁止

リトラクタブル　モータ　ASSY脱着



作業手順

1　クリップ（3個）（2種類）
- プロテクタ，リトラクタブル　ランプ　ドア

2　コネクタ

3　ロッド　ASSY，リトラクタブル　ヘッドランプ（モーター側）(㊟キャツスル　MP　グリース　No.2塗布)

4　ナット（3個）＆　ボルト（3本）
- モータ　ASSY，ライト　リトラクタ(㊟クランクアームにキャツスル　MP　グリース　No.2塗布)

㊟ リトラクタブル　モータ点検　（要点1）

図13-1-4　リトラクタブル　モータ　ASSY脱着　B9575

要　点

1　リトラクタブル　モータ点検

(1)コネクタ端子間の導通を確認する。

基準　○——○……導通あり

端子位置 / クランクアーム位置	①	②	③	④	⑤
ダウン	○	○		※ ⊕	⊖
アップ	○	○	※ ⊖	⊕	

※　モータ内にはダイオードが使用されているため　端子④をテスタ⊕側にしたときのみ導通があればよい。

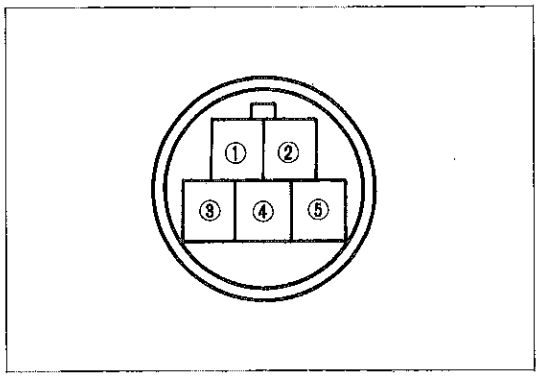


図13-1-5　コネクタ端子位置　B9576

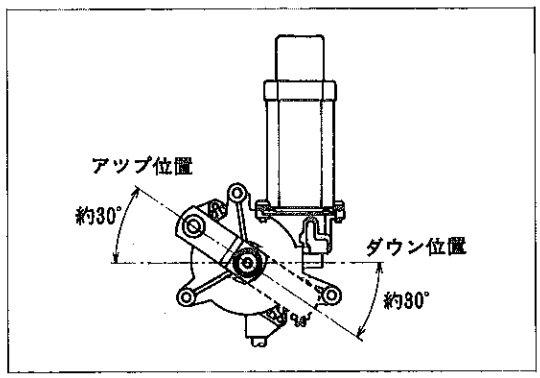
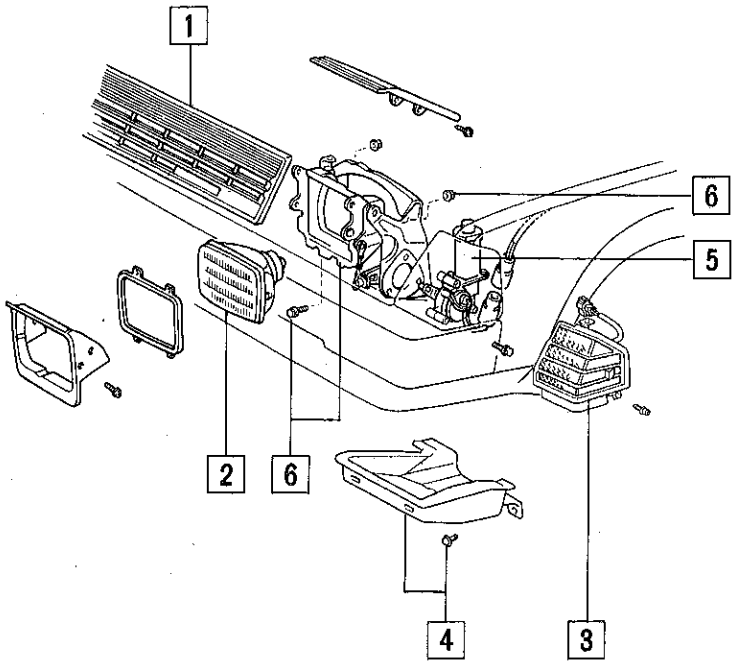


図13-1-6　クランク　アーム位置　B9577

無断複製禁止

リトラクタブル　ヘツドランプ　ブラケツト脱着



作業手順

(整) ヘツドランプ光軸調整(セリカ修理書S 6 の2-4参照)
1　グリル　ASSY，ラジエータ
2　ヘツドランプ　ASSY
(整) 建て付け調整　(要点1)
(整) スラント調整　(要点2)
3　ランプ　ASSY，フロント　ターン　シグナル
4　クリツプ（3個）（2種類）
●プロテクタ，リトラクタブル　ランプ　ドア
5　モータ　ASSY，ライト　リトラクタ
((整)クランク　アームに　キヤツスル　MP　グリース，No.2塗布)
6　ナツト（2個）　&　ボルト（2本）
●ブラケツト　ASSY，リトラクタブル　ヘツドランプ

図13-1-7　リトラクタブル　ヘツドランプ　ブラケツト脱着　B9578

要　点

1　建て付け調整

(1)ヘツドランプ　カバー取り付けスクリユ（図13-1-7参照）をゆるめボデー各部とのすき間を調整する。

基準値　左右方向　A＝5.5±1.5mm
B＝6.5±1.5mm
上下方向　FRターン シグナル ランプ及びラジエータ グリルに合わせる

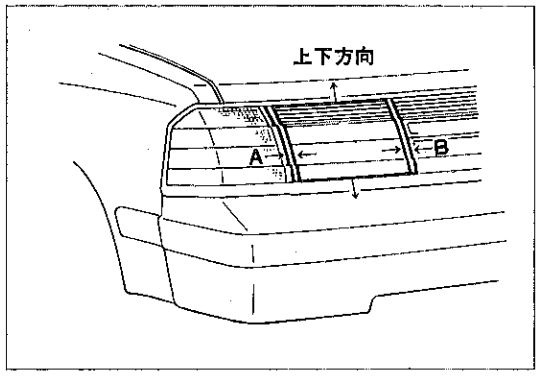


図13-1-8　建て付け調整　B9579

無断複製禁止

2　スラント調整

(1)ヘツドランプ　リトラクタブル　ブラケツトを格納状態にし図13-1-9に示すようにリンクロツドとクランク　アームの中心線が合致していることを確認する。

(2)スラントを確認する

基準　ボデー各部と同じ傾斜である

(3)スラントが基準外である時はリンク　ロツドの長さを変えて調整する。

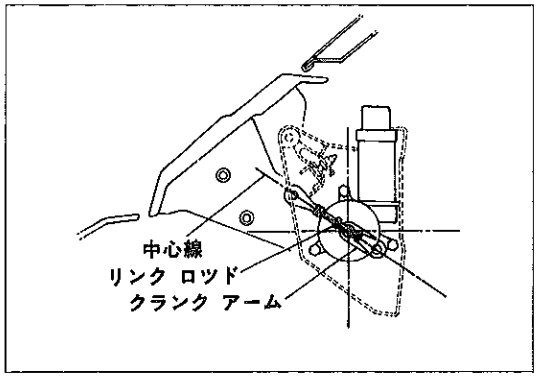


図13-1-9　スラント調整　　B9653

(4)ストツパを調整する。

①ロツク　ナツトをゆるめストツパをフリーにする。

②ヘツドランプ　リトラクタブル　ブラケツトを起立させる。

③ストツパをブラケツトに当たるまで下げ，さらに押し下げる。

押し下げ量……1回転

④ストツパをロツク　ナツトで止める。

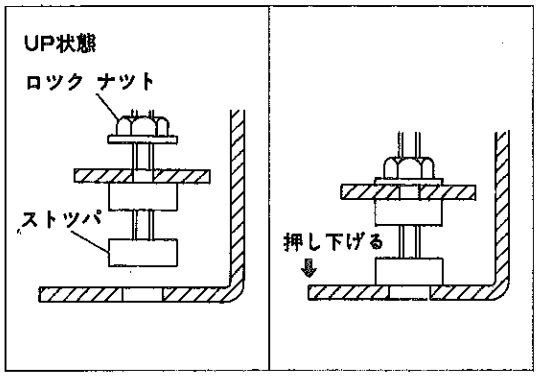
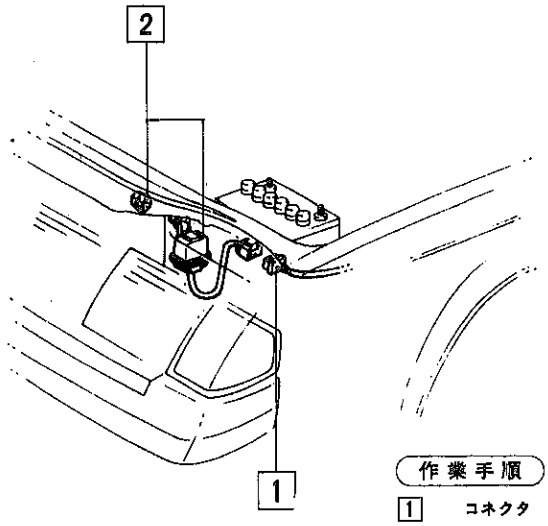


図13-1-10　ストツパ調整　　Z6400
Z6403

リトラクタ　リレー脱着



作業手順

1　コネクタ

2　ナツト

●リレー，ライト　リトラクタ

増　リトラクタ　リレー点検　　(要点1)

図13-1-11　リトラクタ　リレー脱着　　Z6525

無断複製禁止

要　点

1　リトラクタ　リレー点検

(1)各端子間の導通を点検する。

基準　○—○ 導通あり

端　子	1	2	3	4	5	6
導通あり	○—○—○			○—○—○		

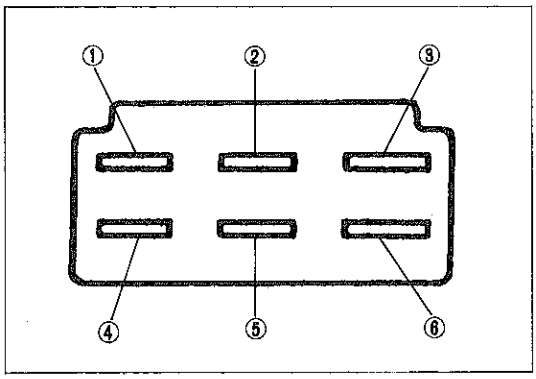


図13-1-12　コネクタ端子位置　Z6473

(2)電圧点検

①端子①にバツテリの⊕，端子②にバツテリの⊖を加えたとき端子④にバツテリ電圧があることを確認する。

②端子①にバツテリ⊕，端子③にバツテリの⊖を加えたとき端子⑤にバツテリ電圧があることを確認する。

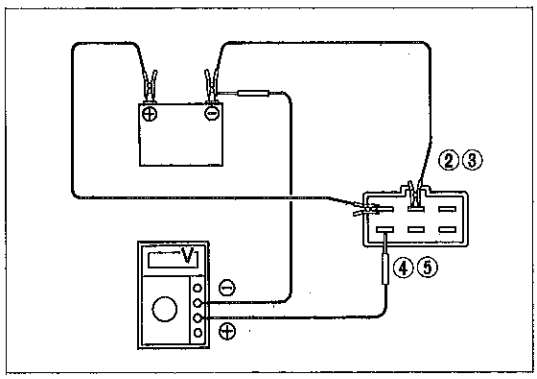
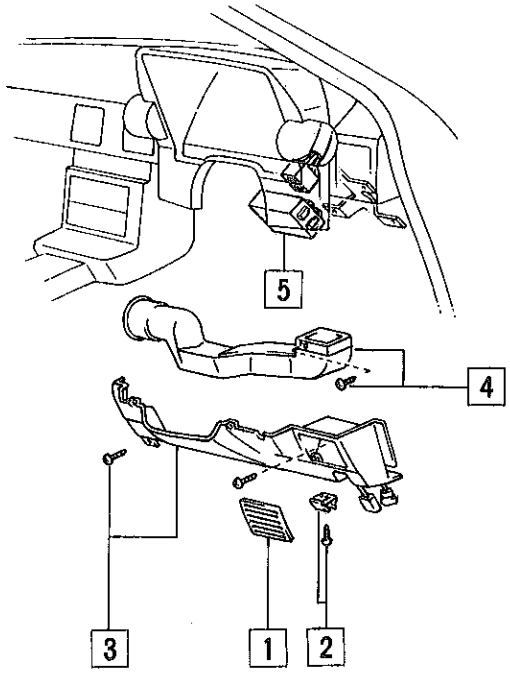


図13-1-13　電圧点検　B9580

無断複製禁止

ライト　リトラクタ　コントロール　リレー脱着



作業手順

1. パネル　サブ　ASSY，インストルメント　パネル　スピーカ
2. スクリュ（2本）
   - レバー　ASSY，フード　ロック　レリーズ
3. スクリュ（5本）　&　コネクタ（2個）
   - パネル，インストルメント　ロワー　フィニッシュ　ライト
4. スクリュ（2本）
   - ダクト，エア　サイド　No.1
5. コネクタ
   - リレー，ライト　リトラクタ　コントロール

着 ライト　リトラクタ　コントロール　リレー点検（要点1）

図13-1-14　ライト　リトラクタ　コントロール　リレー脱着　B9581

要　点

1　コントロール　リレー点検

(1)UP　ホールド　タイマ点検

①端子③にバッテリ⊕，端子⑥にバッテリ⊖を接続する。

②端子①をアースした場合，離した場合の端子⑤↔バッテリ⊕間の電圧の有無を確認する。

基準　端子①をアースした時……電圧有り
端子①を離した時……3秒後に0V

(2)DOWN　タイマ点検

①端子③にバッテリ⊕，端子⑥にバッテリ⊖を接続する。

②端子②をアースした場合，離した場合の端子④↔バッテリ⊕間の電圧の有無を確認する。

基準　端子②をアースした時……約0V
端子②を離した時……電圧有り
（約10秒後に0V）

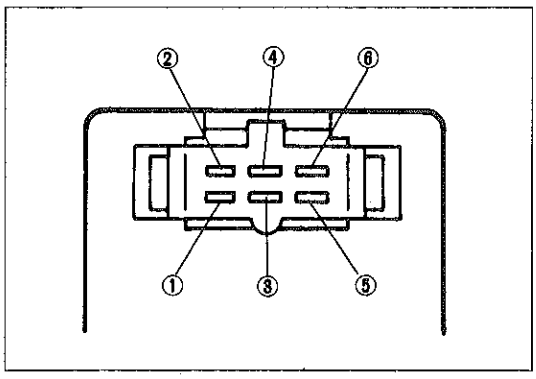


図13-1-15　リレー端子位置　B9874

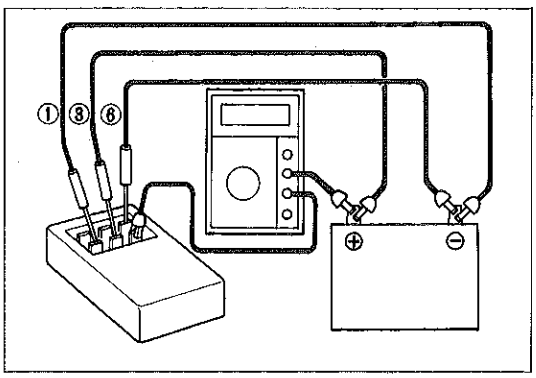


図13-1-16　コントロール　リレー点検　B9654

13

無断複製禁止

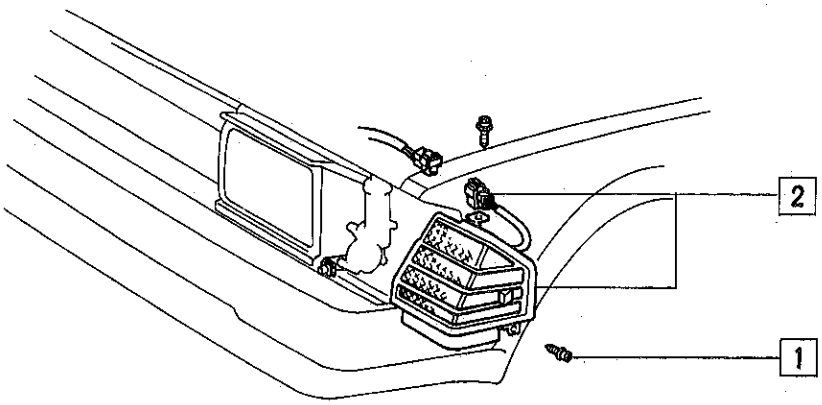
2 フロント　ターン　シグナル　ランプ　ASSY

変更概要

形状変更にともない脱着要領が変更されました。

フロント　ターン　シグナル　ランプ　ASSY脱着

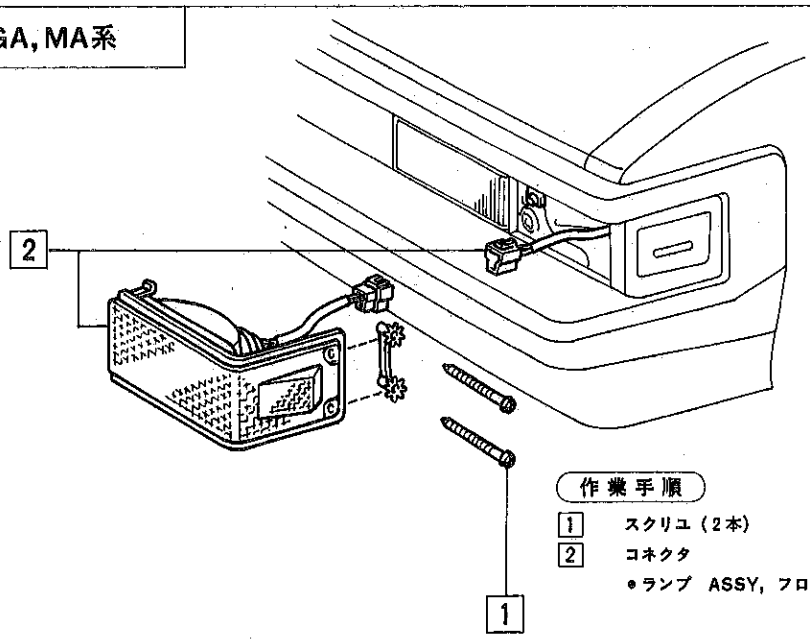
SA, TA, AA系



作業手順

1. スクリュ（2本）　（要点1）
2. コネクタ
   ●ランプ　ASSY，フロント　ターン　シグナル

GA, MA系



作業手順

1. スクリュ（2本）
2. コネクタ
   ●ランプ　ASSY，フロント　ターン　シグナル
   （要点2）

図13-2-1　フロント　ターン　シグナル　ランプ　ASSY脱着　　B9582　B9583

無断複製禁止

要　点

1　スクリユ脱着

(1)バンパ　コーナを折り返し気味にして中にあるスクリユを脱着する。

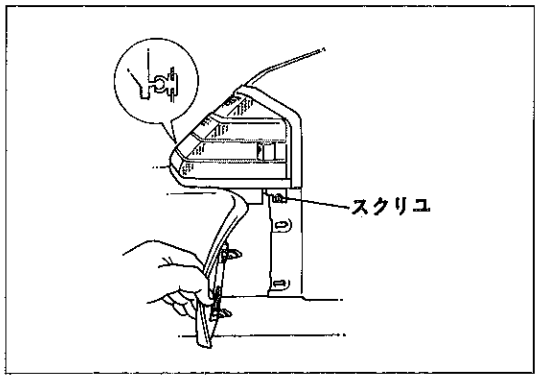


図13-2-2　スクリユ脱着　B9584

2　ターン　シグナル　ランプ取りはずし

(1)小⊖ドライバにウエス等を巻き付け，はめ込み部分を取りはずす。

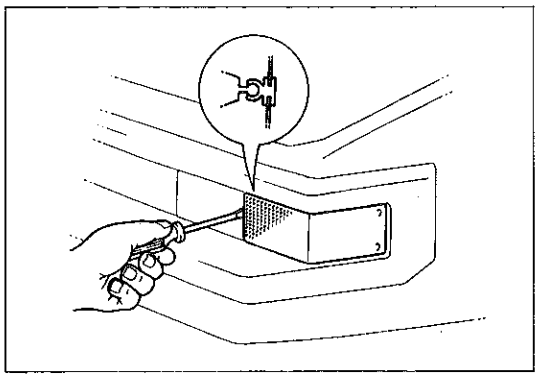


図13-2-3　ターン　シグナル　ランプ取りはずし　B9585

無断複製禁止

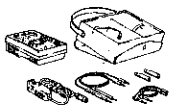
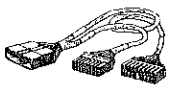
3 デジタル　メータ

変更概要

内部回路の変更に伴なうトラブル　シユーテイングのお知らせ

3-1 トラブル　シユーテイング

〔準備品〕

計　器	 09082-00011 トヨタ　エレクトリカル　テスタ	デジタル　メータ点検用
	 09082-00100 サブ ハーネス,デジタル　メータ　チエツク	デジタル　メータ点検用

トラブル　シユートの進め方

1　不具合現象を把握し，該当するフロ　チヤートに従つて点検を行なう

□……点検する項目

◯……不具合原因

※点検時はイグニツシヨン　S/W　ONの状態で行なう。

不　具　合　現　象		該当するチヤート または不具合原因
スピードメータ	全く表示しない	1
	走行しても0のまま	2
	表示ちらつき，変動大	ケーブル不良(取り回しなど)
	異常表示　数字にならない表示，全く異常表示	スピード　メータ　不良
	100㎞／h速度警報ランプ点灯せず	3
	100㎞／h速度警報チヤイム鳴らず	4
	100㎞／h速度警報チヤイム異常作動	5
	ライト　S/W　ON，レオスタツト　ON，MINで1/4 減光せず	6
	レオスタツト操作で表示が消える	7
	レオスタツトを回しても輝度変化しない	8
	車速信号異常	9

無断複製禁止

不具合現象			該当するチャートまたは不具合原因
タコメータ	全く表示しない		10
	エンジン回転状態で「0 rpm」表示		11
	異常表示	表示セグメント抜け，表示したまま動かず，正規表示と0 rpmまたは全消灯の点滅など	12
	レオスタット　ONで減光せず		13
フューエルゲージ	全く表示しない		14
	表示拡大せず		15
	フューエル　ウオーニング　ランプ点灯せず		16
	フューエル　ウオーニング　ランプ点灯のまま		17
	エンプティ表示，満タン表示のまま		18
	異常表示	表示バーの中間バー消灯，枠表示消灯，記号部消灯，記号部同時点灯	19
	指示不良	表示バーが動かない，表示安定せず	20
	レオスタット　ONで減光せず		21
ウオータテンパラチヤゲージ	全く表示なし		13
	異常表示	表示バー同時点灯，枠表示消灯，記号部消灯など	19
	指示不良	表示バー上昇せず，常時オーバーヒート　ウオーニング　ランプ点灯，表示安定せずなど	22
	レオスタット　ONで減光せず		21
アラームスピード	設定車速とアラーム車速が異なる		23
	ブザーが鳴らない		24
インジケータ	ECT-S　インジケータ正規作動せず		25
	TURBO　インジケータ正規作動せず		26
	CHECK　ENGINE　ランプ正規作動せず		27

無断複製禁止

回路図およびコネクタ配列

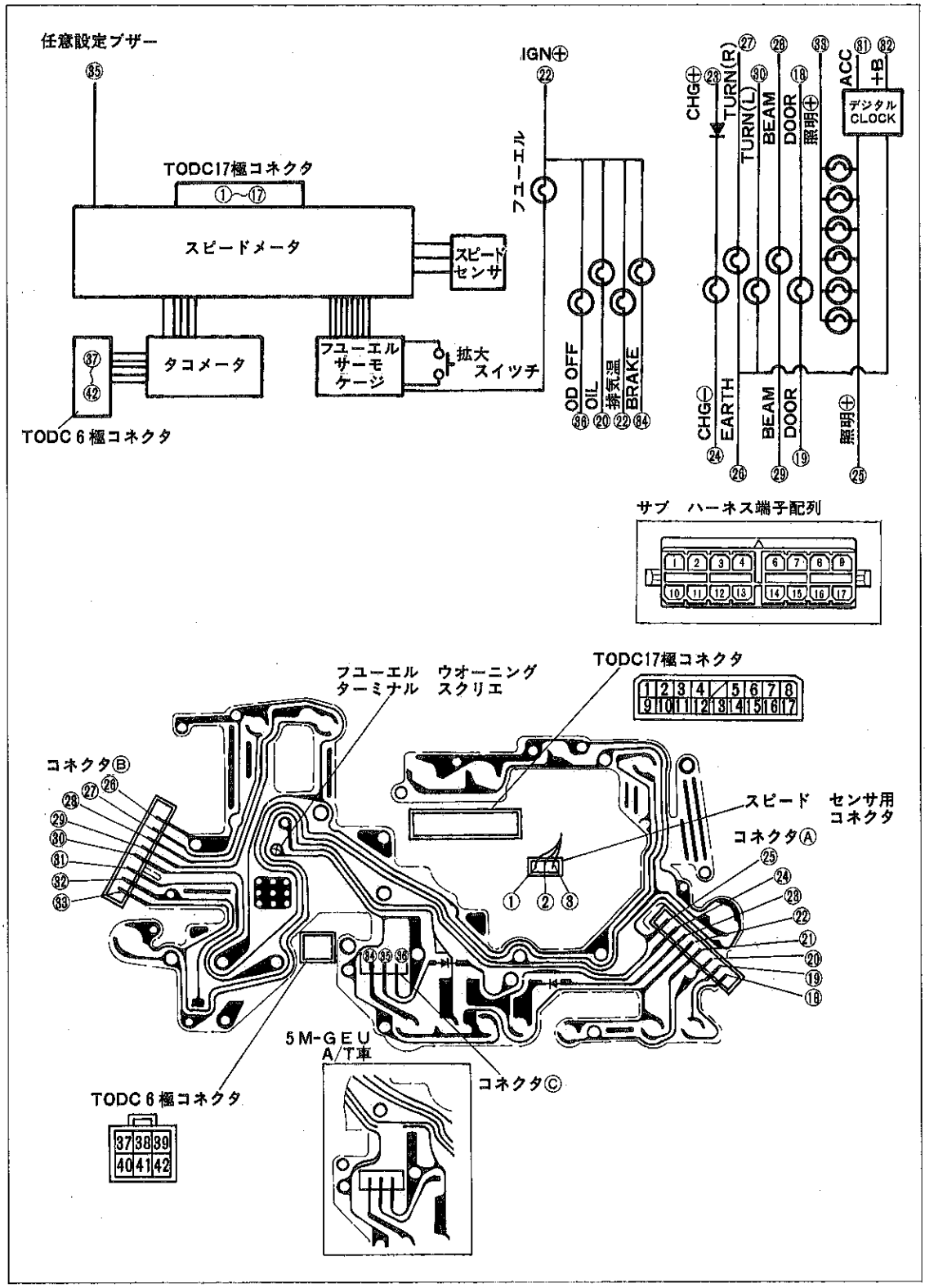


図13-3-1　回路図およびコネクタ配列　　B9598　B9586

無断複製禁止

回路図

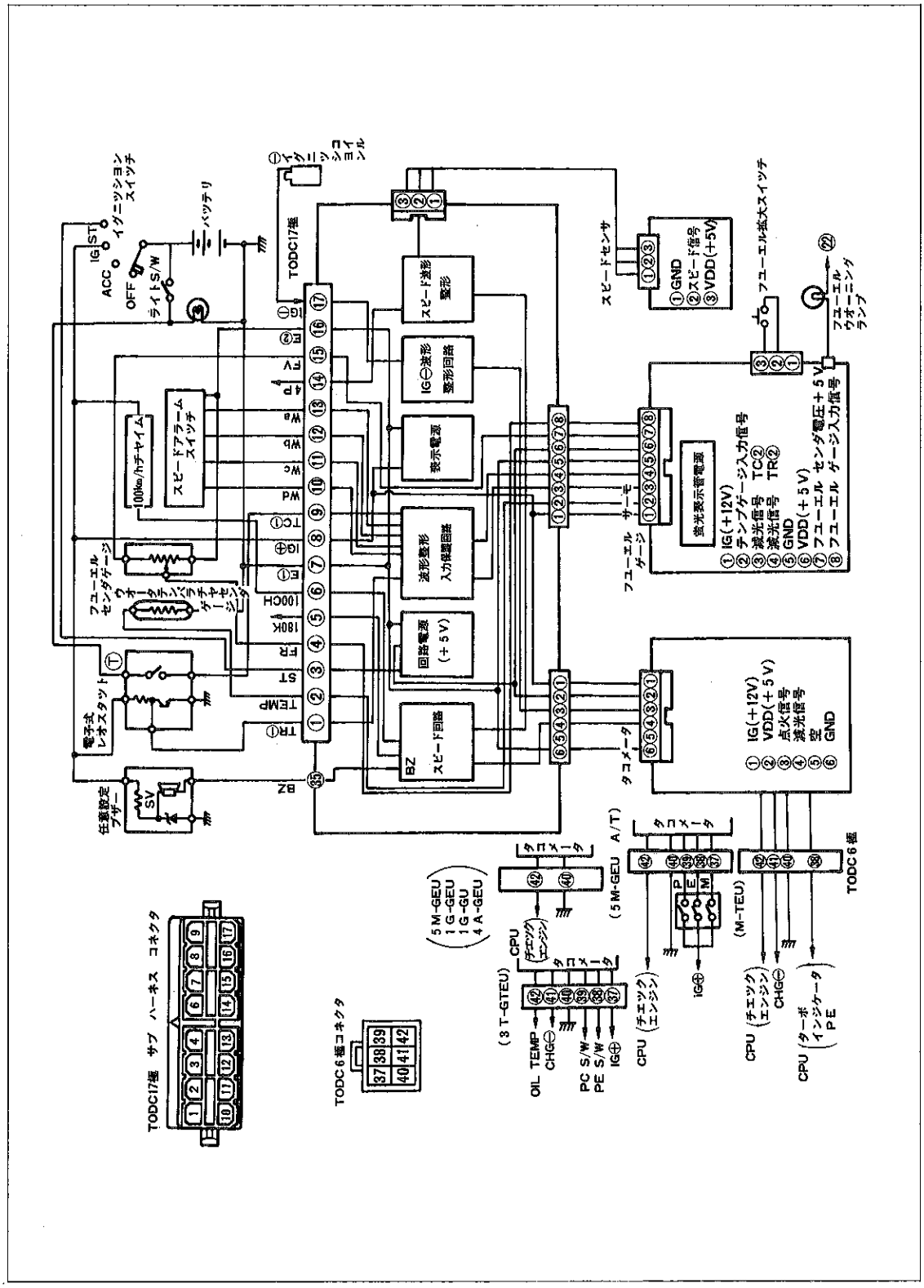
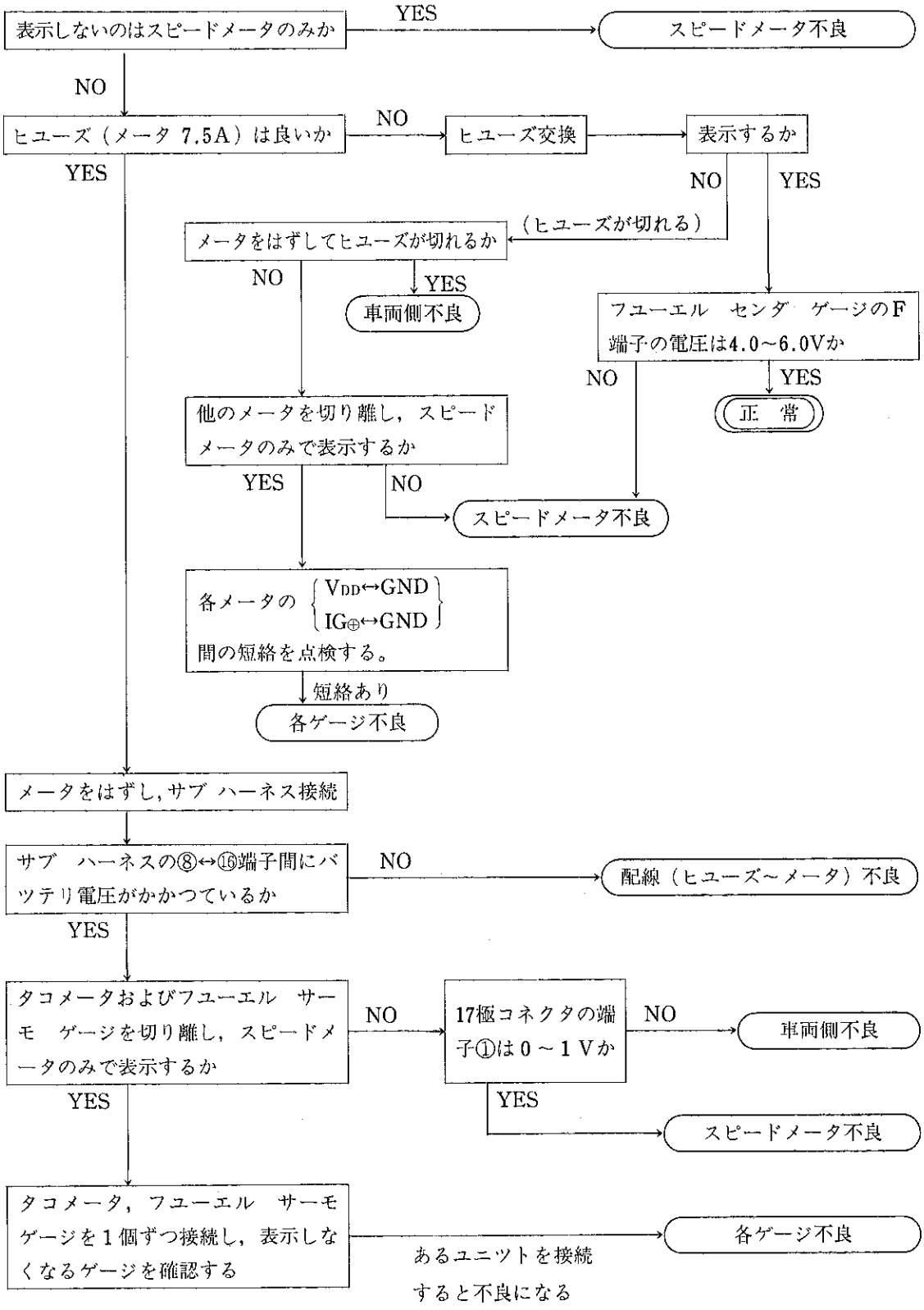


図13-3-2 回路図

B9587

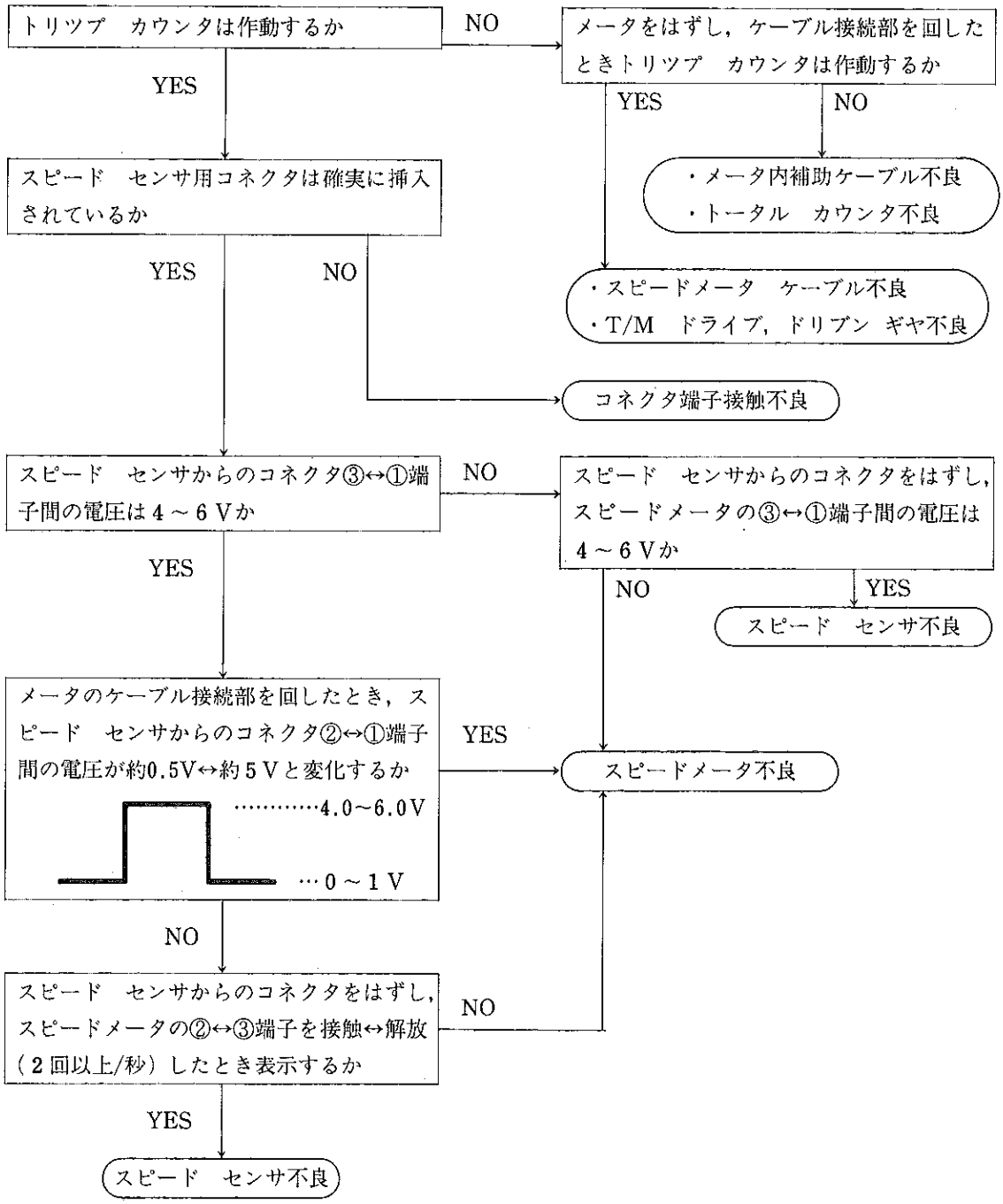
無断複製禁止

1 全く表示しない



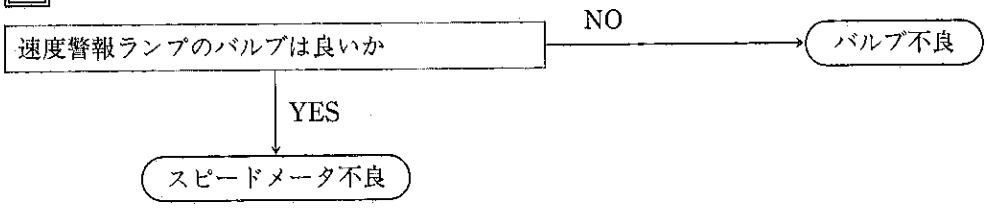
無断複製禁止

2 走行しても「0」のまま

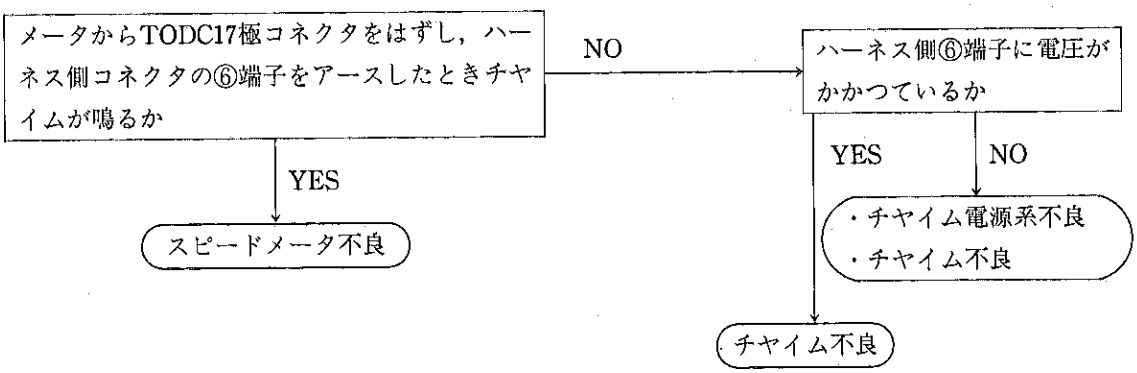


無断複製禁止

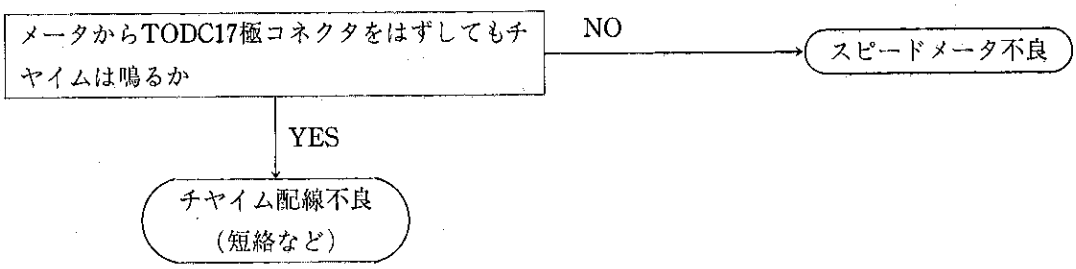
3 100km/h速度警報ランプ点灯せず



4 100km/h速度チヤイム鳴らず

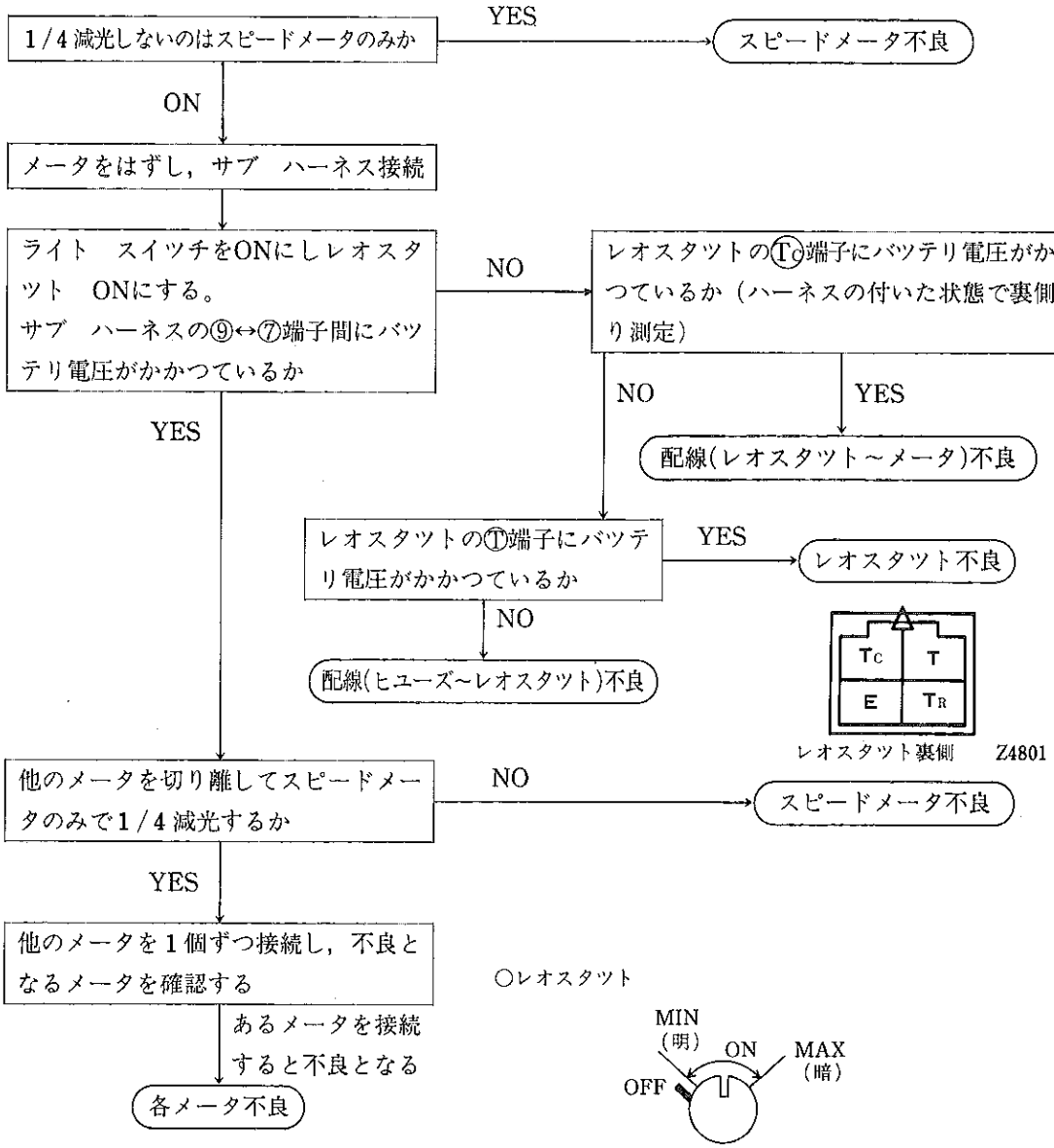


5 100km/h速度警報チヤイム異常作動



無断複製禁止

6 ライト　スイツチ　ON，レオスタツト　ON，MINで1/4減光しない



○レオスタツト

〈参考〉

○減光機能について

ⓉCは昼夜識別の信号でこの端子に電圧がかかると夜間モードにて減光する。

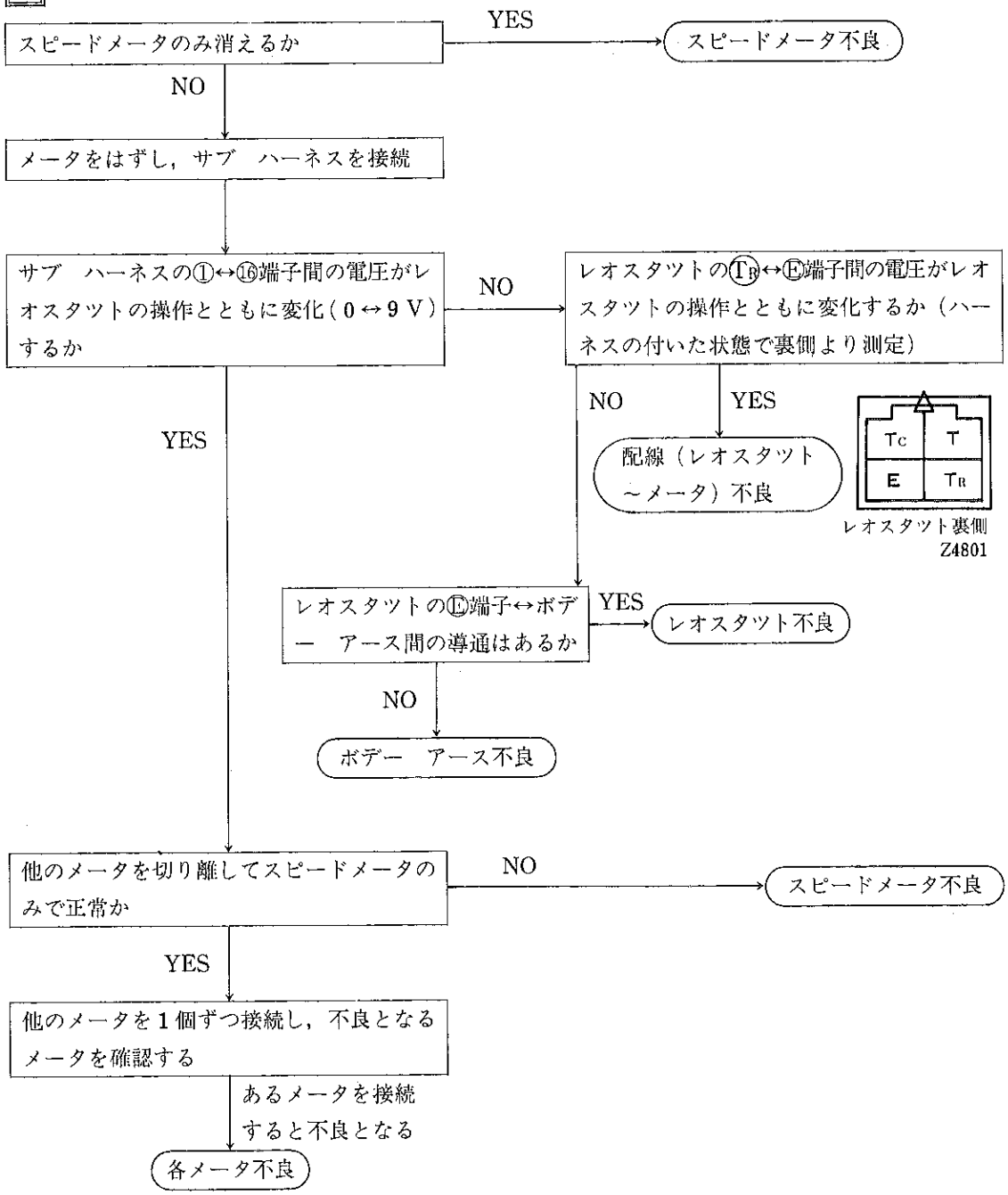
ⓉRは減光割合の信号，この端子の電圧により減光割合が決まる。

○端子電圧と減光状態(サブ　ハーネス接続にて確認)

スイツチ / 端子	ライト　S/W　OFF		ライト　S/W　ON	
	レオスタツトOFF	レオスタツトON MIN↔MAX	レオスタツトOFF	レオスタツトON MIN↔MAX
TR (17極コネクタ部)	0～1V	0～1V	0～1V	0～1V↔6～9V
TC (17極コネクタ部)	0V	0V	0V	12V (バツテリ電圧)
減光状態	減光せず	減光せず	減光せず	減光する 明↔暗 (1/4減光)↔(1/32減光)

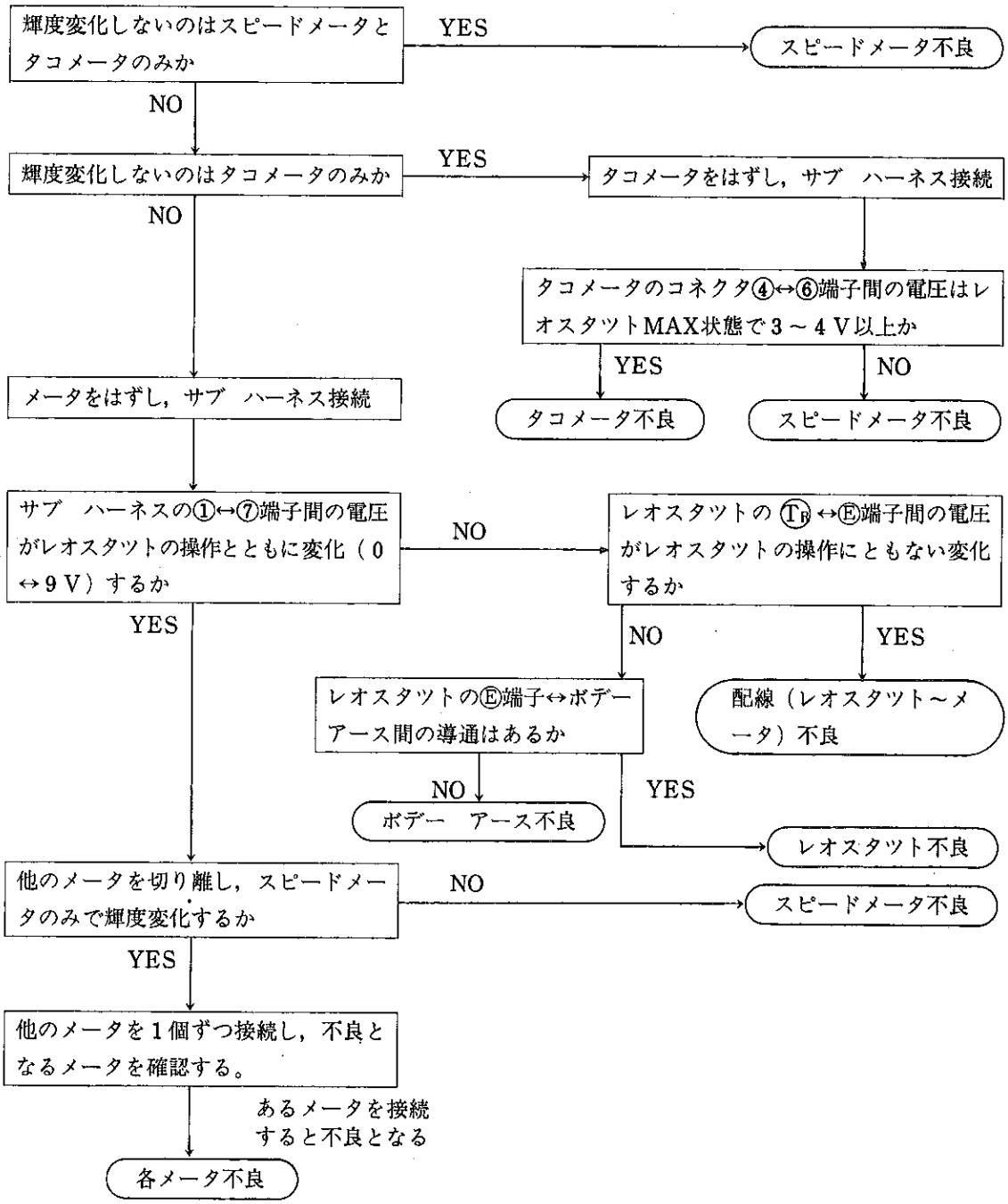
無断複製禁止

7 レオスタット操作で表示が消える



無断複製禁止

8 レオスタツトを回しても輝度変化しない



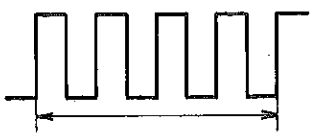
無断複製禁止

9 車速信号異常

メータの17極コネクタをはずし車両側コネクタの⑭端子にバッテリ電圧がかかつているか
NO → 制御部品側不良
YES ↓

サブ　ハーネス接続 ↓

メータのケーブル接続部を回したとき，サブハーネスの⑭↔⑯端子間の電圧が約4 V↔約0 Vと変化（4回/1回転）するか
NO → スピード　センサ用コネクタは確実に挿入されているか



YES ↓
スピード表示はするか
NO → スピードセンサ不良
YES ↓
スピード　メータ不良

10 全く表示しない

表示しないのはタコメータのみか
NO → 1 へ
YES ↓

メータをはずし，サブ　ハーネス接続 ↓

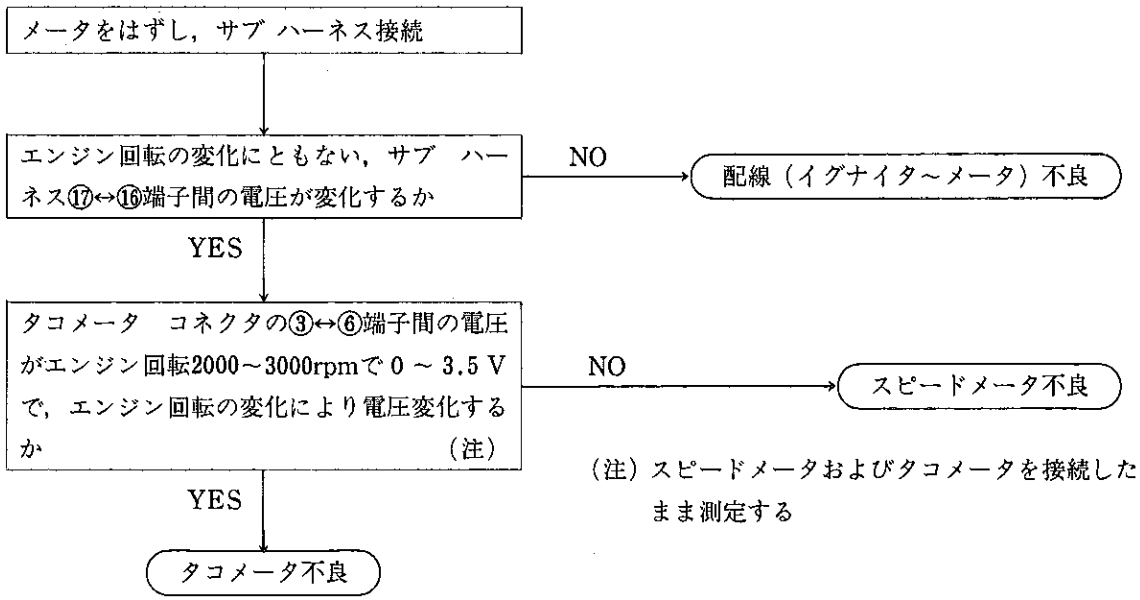
タコメータのコネクタの下記端子間の電圧は良いか
①↔⑥端子間　9～16V
②↔⑥端子間　4～6 V
③↔⑥端子間　0～3.5V
NO → スピードメータ不良
YES ↓

タコメータ　コネクタの接続は良いか
NO → コネクタ接触不良
YES ↓

タコメータ不良

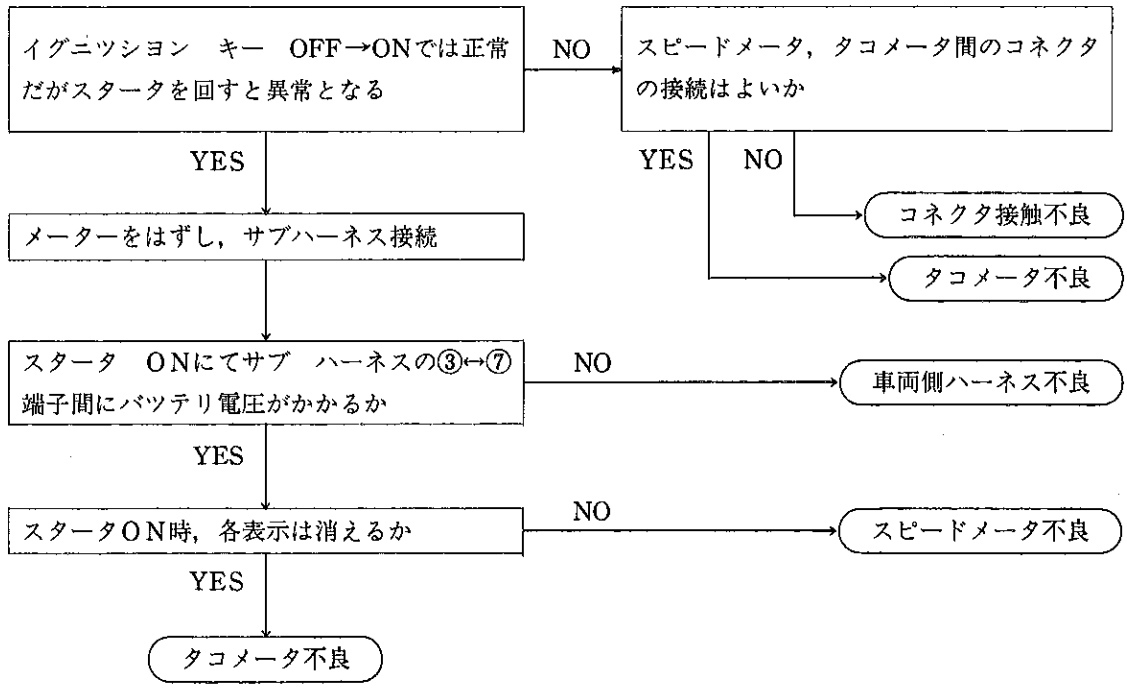
無断複製禁止

11 エンジン回転状態で「0 rpm」表示



（注）スピードメータおよびタコメータを接続したまま測定する

12 異常表示



無断複製禁止

13 レオスタットONで減光せず

減光しないのはタコメータのみか（スピードメータは減光するか）
NO → 6 へ
YES
↓
メータをはずし，サブ ハーネス接続
↓
タコメータのコネクタ④↔⑥端子間の電圧はレオスタットMAX状態で3～5Vか
NO → スピードメータ不良
YES
↓
タコメータ不良

〈参考〉

○タコメータの減光

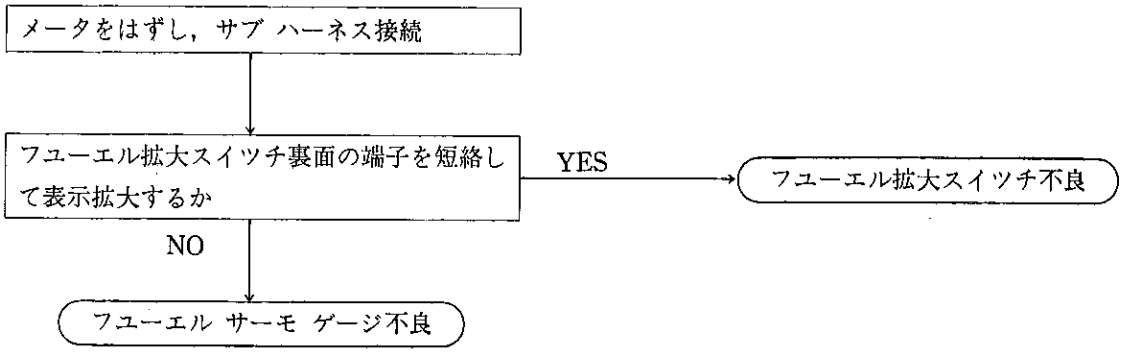
タコメータの減光はスピードメータからの減光信号(Dim)により行われる。

14 全く表示しない

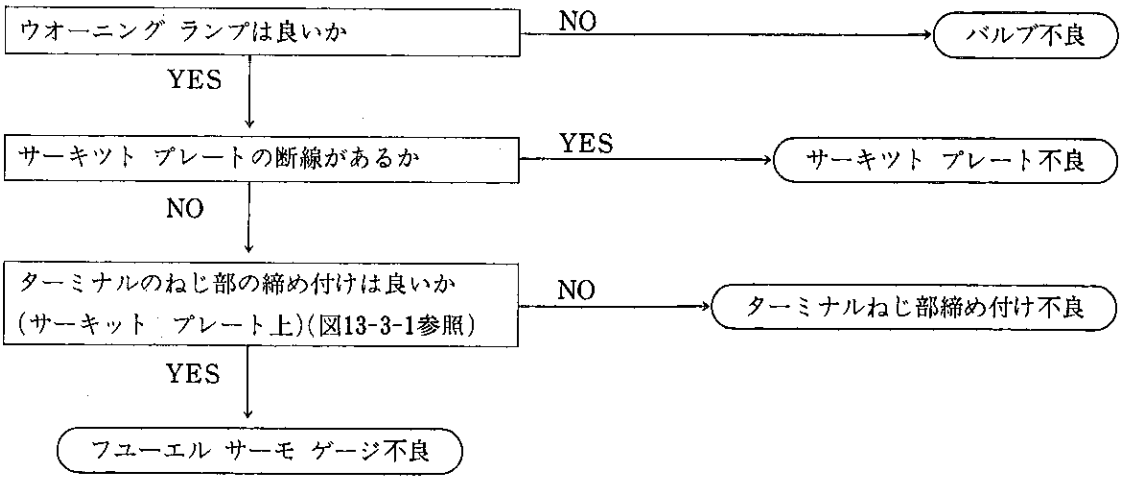
フユーエル ゲージまたはサーモ ゲージのみ表示しないか（スピードメータ，タコメータは表示しているか）
NO → 1 へ
YES
↓
メータをはずし，サブ ハーネス接続
↓
フユーエル サーモゲージのコネクタ下記端子間の電圧は良いか
⑥↔⑤…… 4.0～6.0V
⑤↔④(レオスタットOFF) …… 0～2V
①↔⑤……バッテリ電圧
NO → スピードメータ不良
YES
↓
フユーエル サーモ ゲージ不良

無断複製禁止

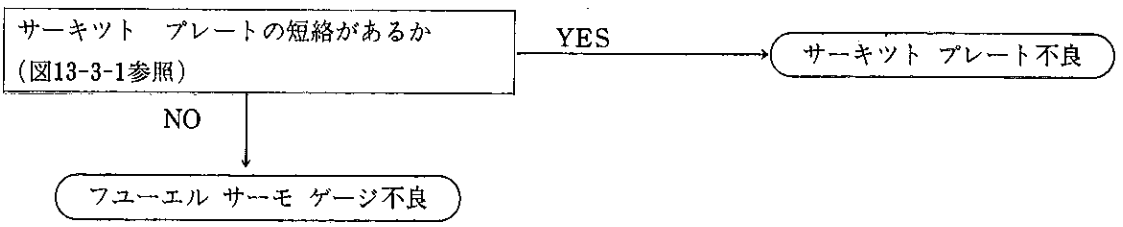
15 表示拡大せず



16 フユーエル ウオーニング ランプ点灯せず

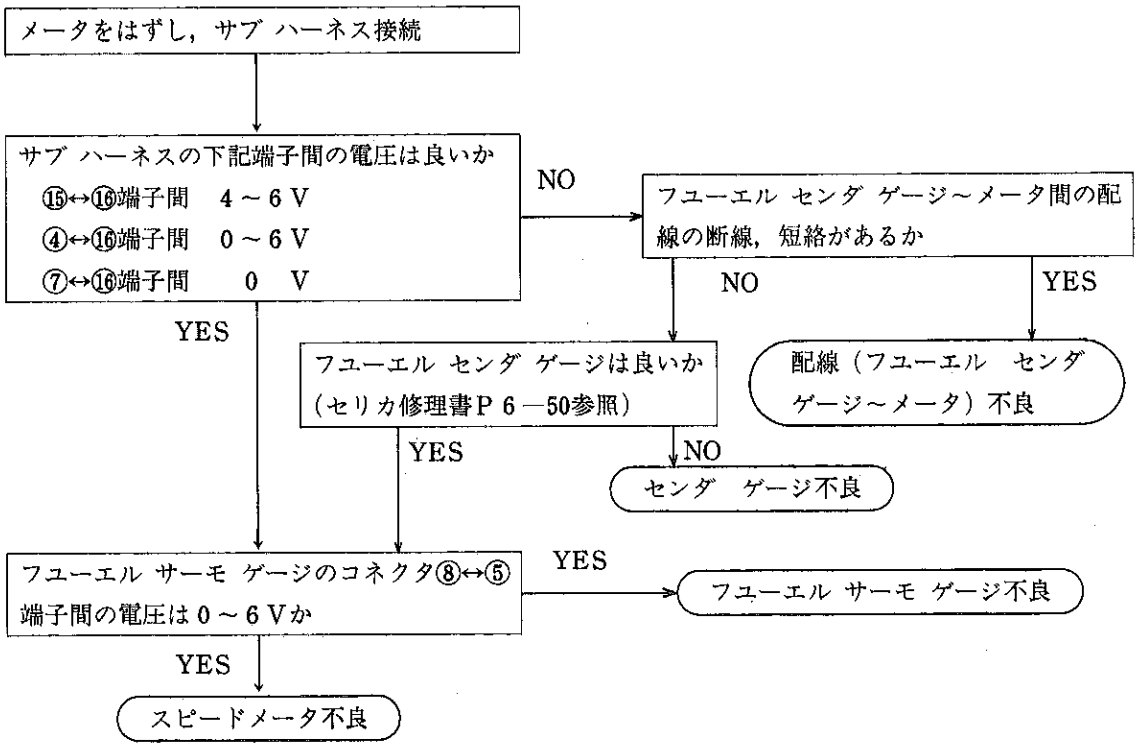


17 フユーエル ウオーニング ランプ点灯のまま

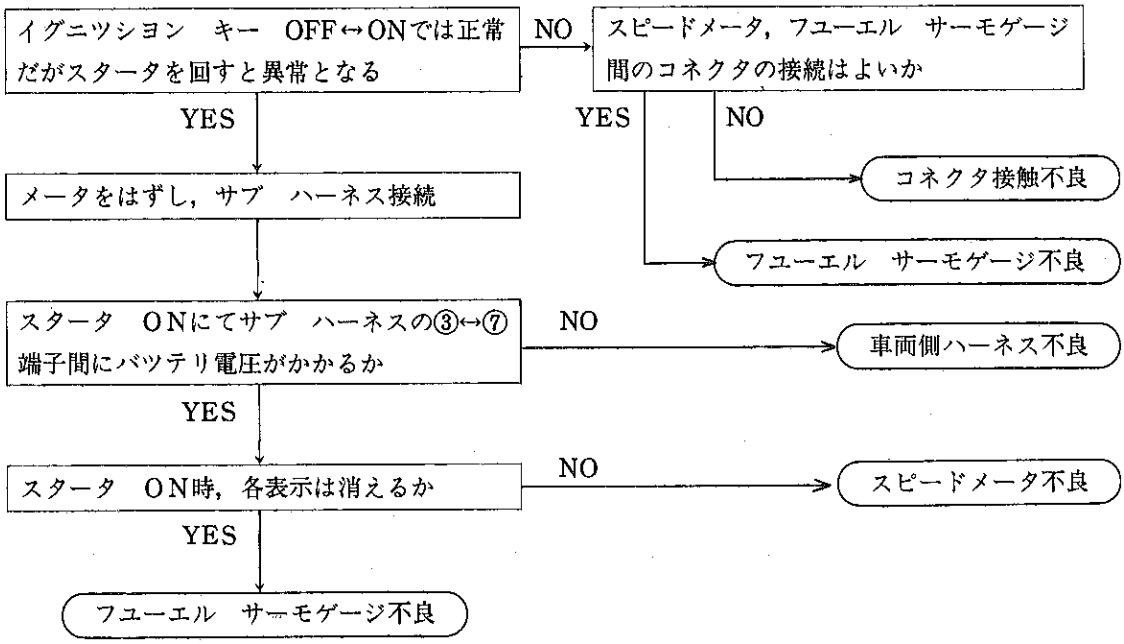


無断複製禁止

18 エンプテイ表示のまま，満タン表示のまま

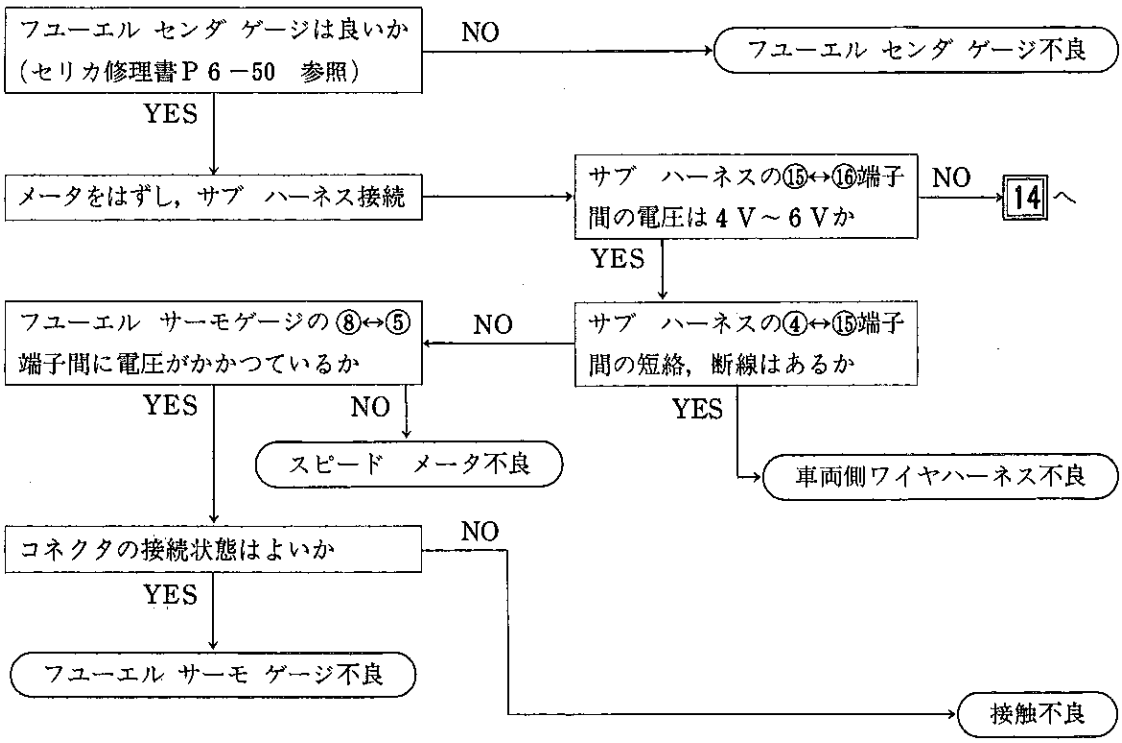


19 異常表示

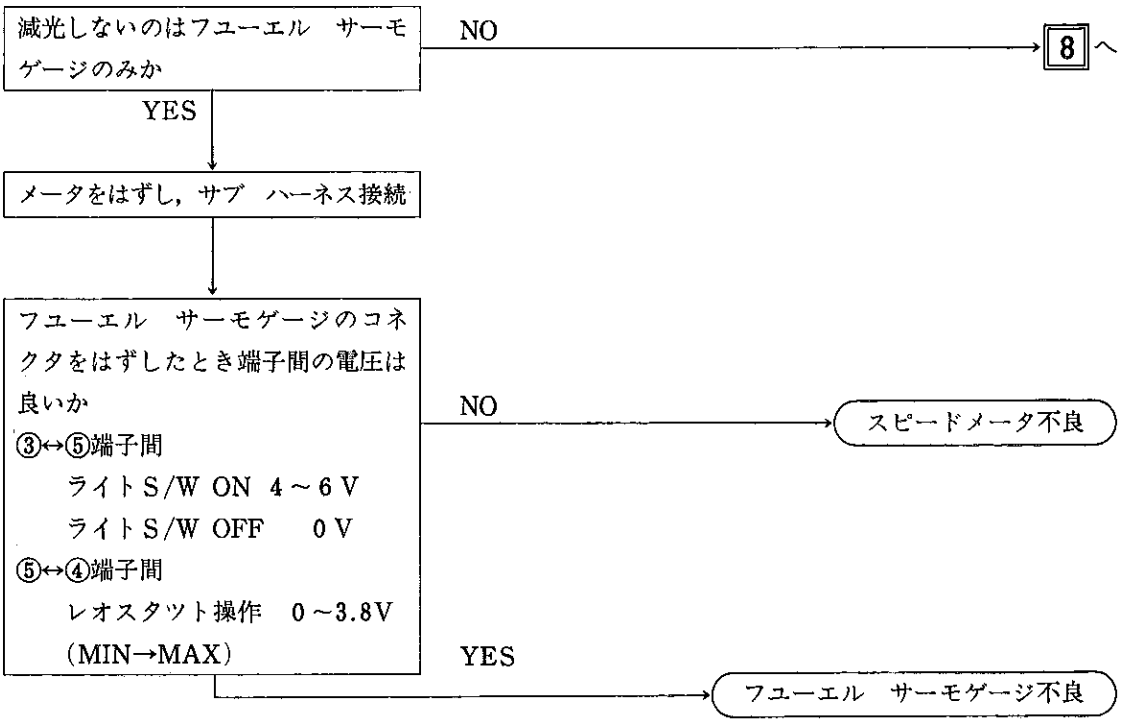


無断複製禁止

20 指示不良

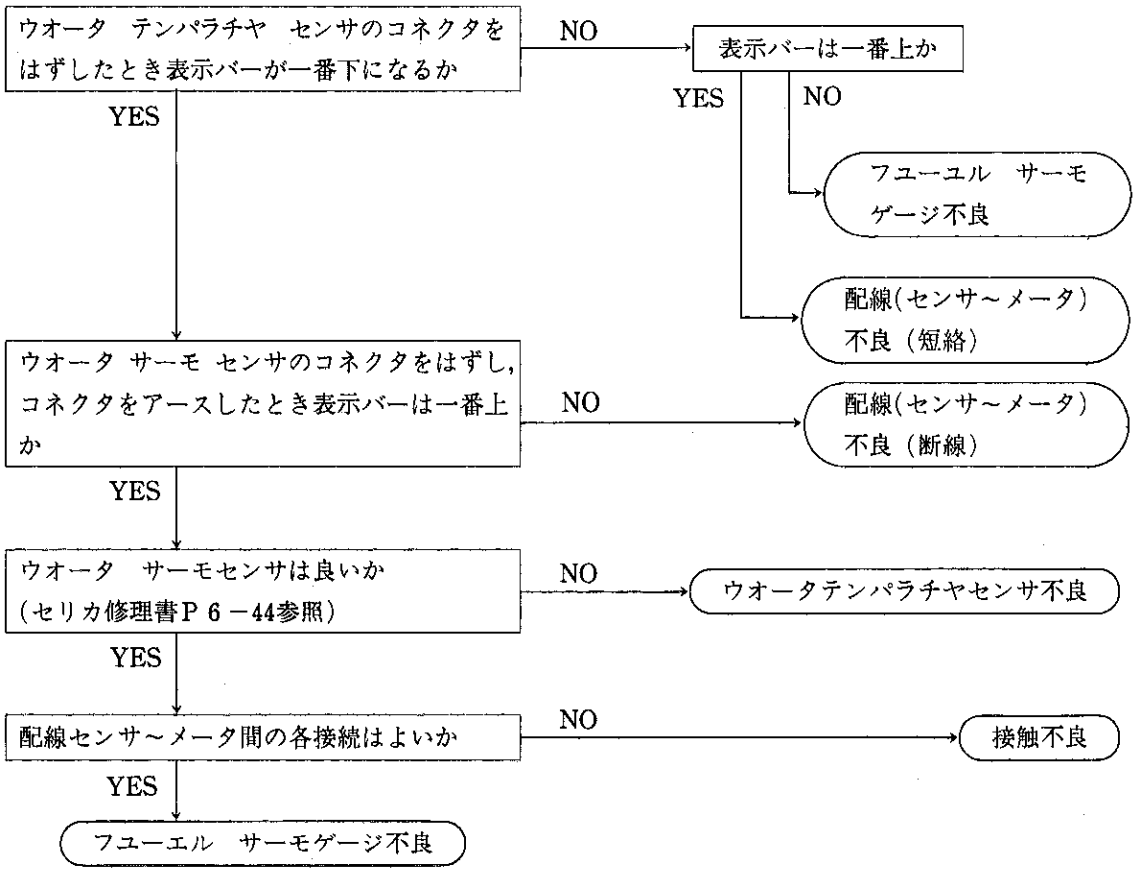


21 レオスタツトONで減光せず



無断複製禁止

22 指示不良



無断複製禁止

23 設定車速とアラーム車速が異なる

メータをはずし サブ ハーネス接続

↓

スピード アラーム S/W をはずしサブハーネス端子⑩～⑬↔⑯間の電圧は基準 4 ～ 6 V

NO → スピードメータ不良

YES

↓

スピード アラーム S/W 接続

↓

スピード アラーム S/W 設定時 サブ ハーネス端子間の電圧は

基準

○…… 4 ～ 6 V

×…… 0 ～0.5V

端子 ＼ アラームS/W	30 km/h	35 km/h	45 km/h	65 km/h
⑩↔⑯	×	×	×	×
⑪↔⑯	×	×	×	○
⑫↔⑯	×	×	○	×
⑬↔⑯	×	○	×	×

↓

×印部が○となるか

YES → スピード アラーム S／W不良

NO

↓

○印部が×となるか

YES → スピード アラーム S／W不良 または スピードメータ不良

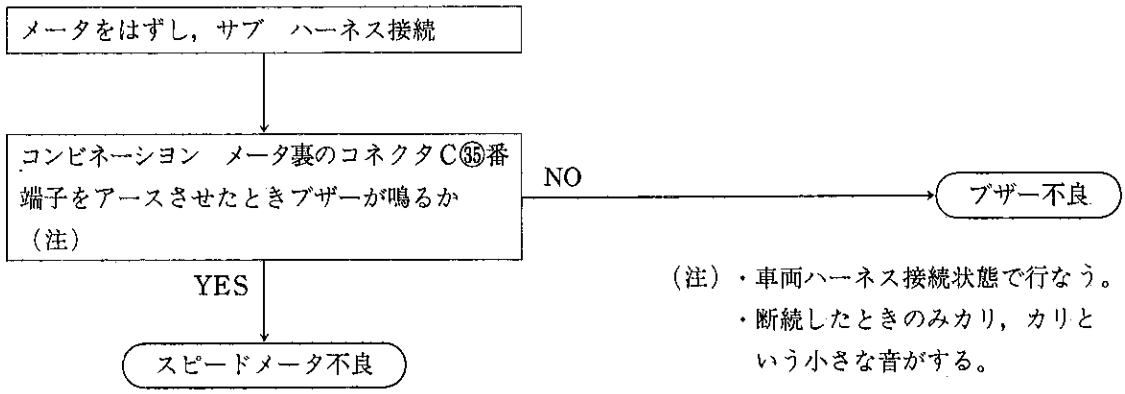
NO

↓

スピードメータ不良

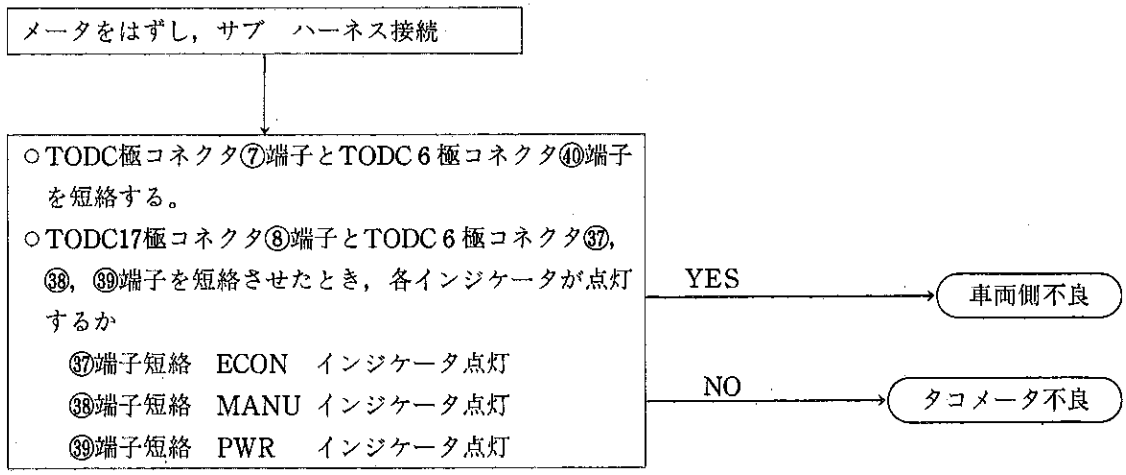
無断複製禁止

24 ブザーが鳴らない



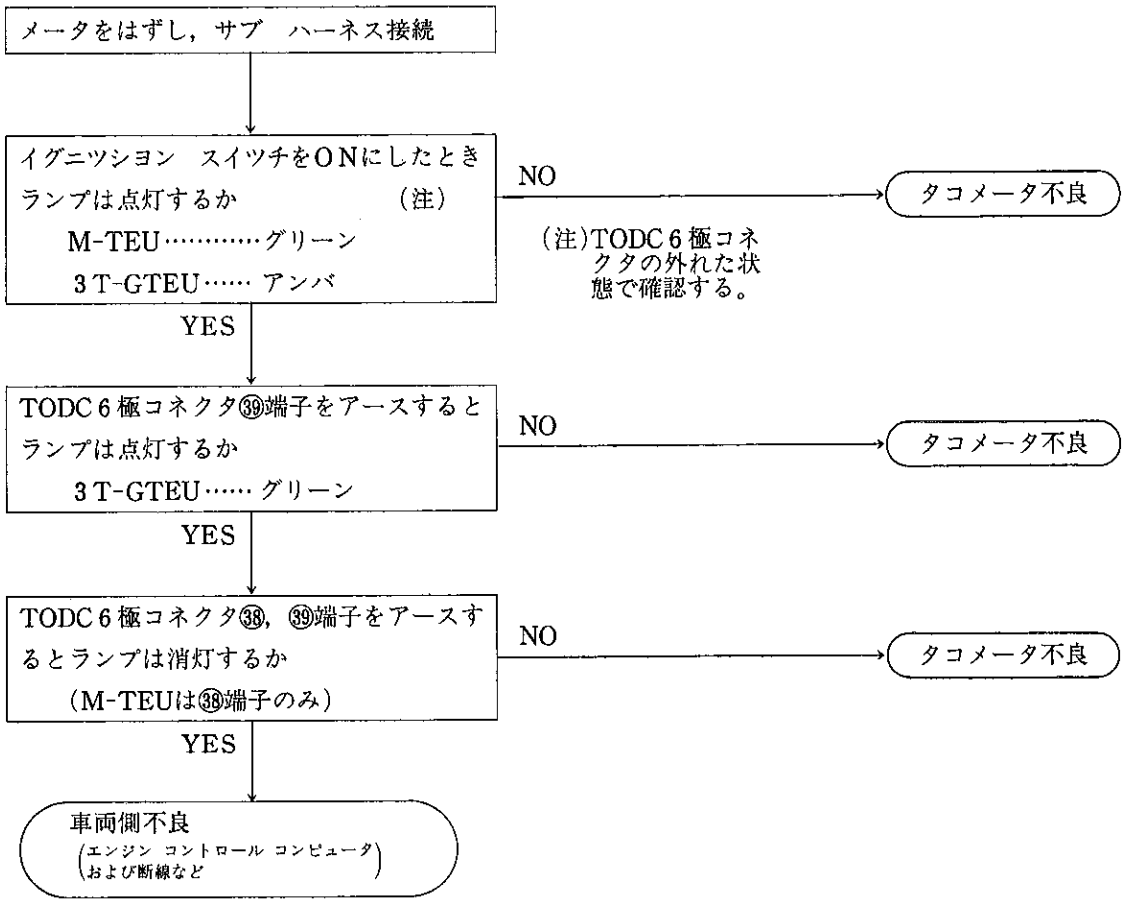
（注）・車両ハーネス接続状態で行なう。
・断続したときのみカリ，カリという小さな音がする。

25 ECT-Sインジケータ正規作動せず

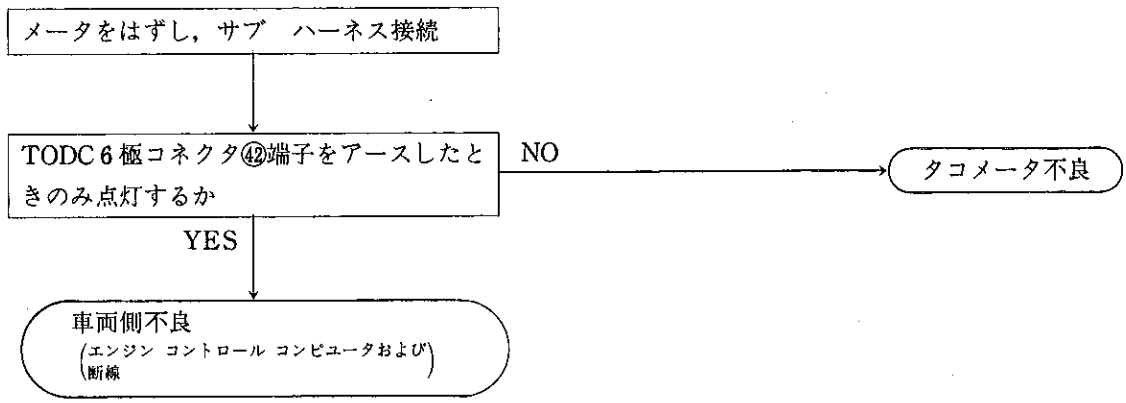


無断複製禁止

26 TURBOインジケータ正規作動せず



27 CHECK ENGINE ランプ正規作動せず



無断複製禁止

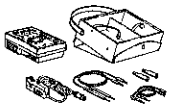
4 パワー　ウインド

変更概要

イグニッション　スイッチ　OFF作動のパワー　ウインド新設によりパワー　ウインド　リレーが変更されました。

4-1 パワー　ウインド　リレー点検

〔準備品〕

計　器	 09082-00011 トヨタ　エレクトリカル　テスタ	各端子間の導通点検

要　点

1　パワー　ウインド　リレー点検

(1)パワー　ウインド　リレーを取りはずす。(セリカ修理書Ｓ６の8-2参照)

(2)導通点検

①端子④及び端子③にバッテリ⊕，端子⑩にバッテリ⊖を接続したときと接続しないときの端子⑩↔②間の電圧を確認する。

基準　(バッテリ接続あり)
端子⑩↔②間……バッテリ電圧
(バッテリ接続なし)
端子⑩↔②間……０Ｖ

②端子⑫及び端子③にバッテリ⊕，端子⑩にバッテリ⊖を接続したときと接続しないときの端子⑤↔⑩間の電圧を確認する。

基準　(バッテリ接続あり)
端子⑤↔⑩間……バッテリ電圧
(バッテリ接続なし)
端子⑤↔⑩……０Ｖ

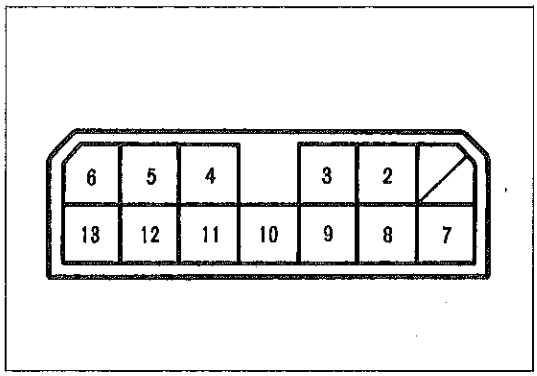


図13-4-1　リレー端子位置　B9588

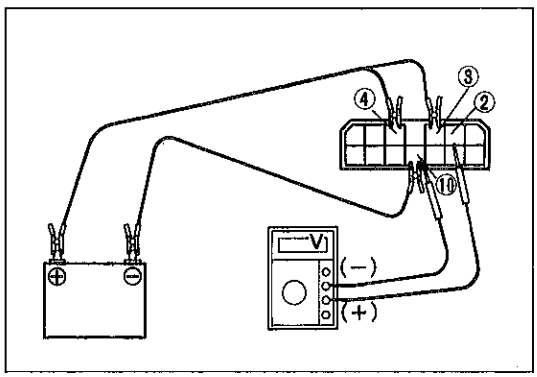


図13-4-2　導通点検　B9589

無断複製禁止

(3)イグニッションスイッチ OFF作動点検

①端子⑥，⑧にバッテリ⊕，端子⑩にバッテリ⊖を接続する。

②端子⑩—⑬間の電圧を点検する。

基準　0 V

③端子⑧をバッテリからはずし⑩—⑬間の電圧を点検する。

基準　0 V

④③の状態から端子⑦—⑩を短絡させて端子⑩—⑬間の電圧を点検する。

基準　バッテリ電圧

⑤端子⑦—⑩を離なし端子⑩—⑬間の電圧を点検する。

基準　0 V

(4)ホールド点検

①車両側ハーネスのコネクタにより車両側を点検する。

・コネクタ端子②↔⑤間に12V加えたときウインドが作動すること。

・コネクタ端子⑩がアースされていること。

・ＩＧスイッチをＯＮにし，コネクタ端子③にバッテリ電圧が加わっていること。

・パワー ウインド スイッチを操作したとき（アップ ホールド位置⑨，ダウン ホールド位置⑪）端子にバッテリ電圧が加わること。

②リレーをコネクタに組み付けスイッチを操作したときのウインドの作動を確認する。

基準　アップ　ホールド……
一度押すとウインドが全閉する
ダウン　ホールド……
一度押すとウインドが全開する

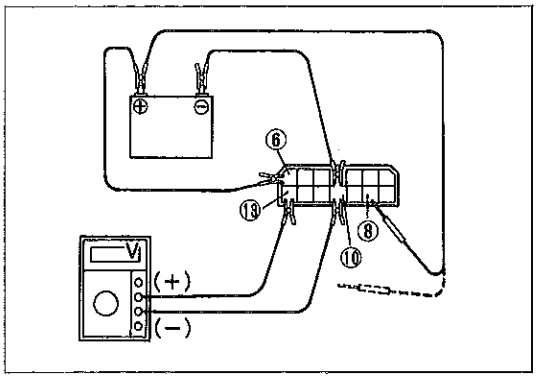


図13-4-3　IG　OFF作動点検(1)　B9590

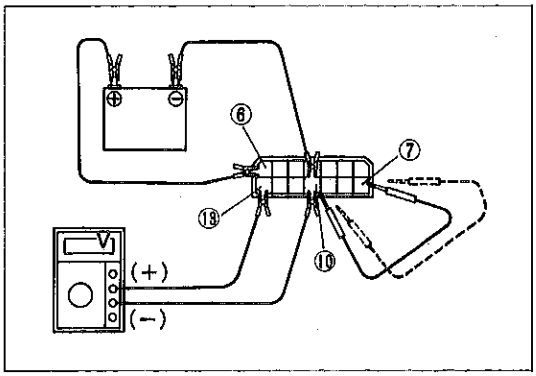


図13-4-4　IG　OFF作動点検(2)　B9591

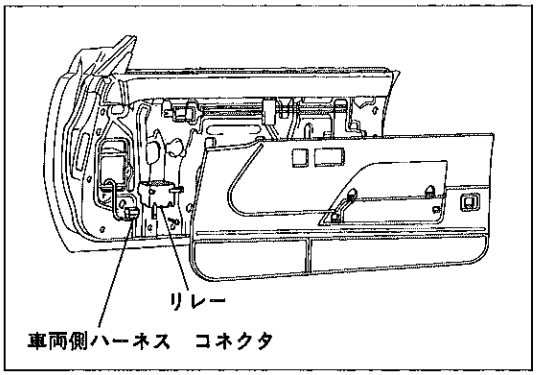


図13-4-5　リレー取り付け位置　Z6368

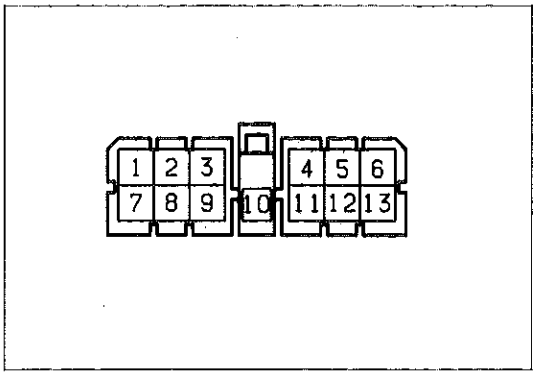


図13-4-6　車両側ハーネス　コネクタ端子位置　K-13-1

無断複製禁止

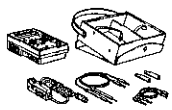
5 電動ミラー

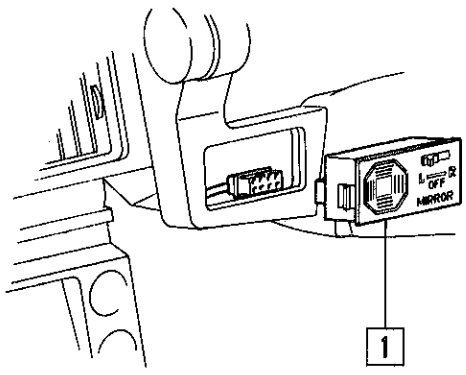
変更概要

ドア　ミラーが新設されました。

4-1 リモート　コントロール　スイッチ

〔準備品〕

計　器	 09082-00011 トヨタ　エレクトリカル　テスタ	導通点検用



作業手順

1　スイツチ　ASSY，アウタ　ミラー　（要点1）
　●コネクタ
　リモート　コントロール　スイツチ点検　（要点2）

図13-5-1　リモート　コントロール　スイツチ脱着　B9592

要　点

1　リモート コントロール スイツチ取りはずし

(1)⊖ドライバを使用し手前に引き出す。

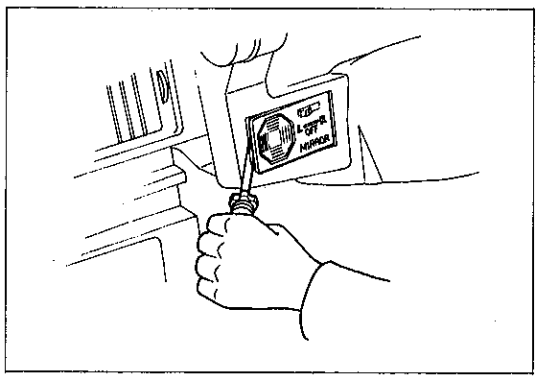
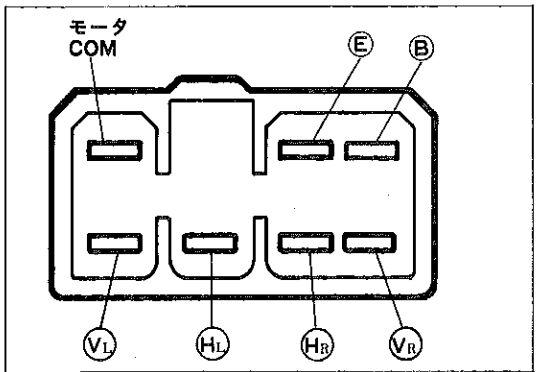


図13-5-2　リモート　コントロール　スイツチ取りはずし　B9593

無断複製禁止

2　リモート　コントロール　スイツチ点検

(1)図に示す各端子間の導通を確認する。

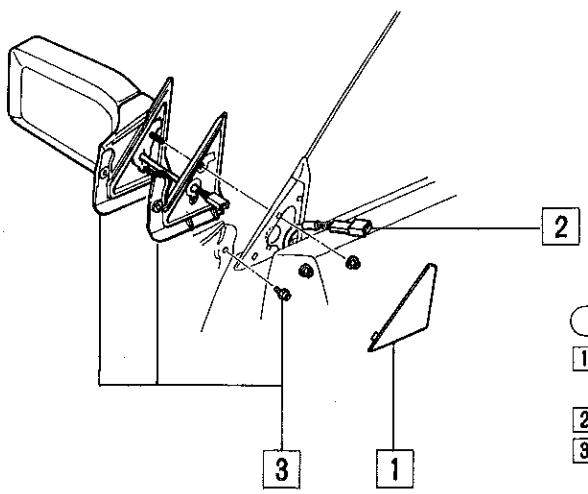


切り替え＼端子位置		VL	HL	VR	HR	B	E	モータ COM
左側	上	○				○	○	○
	下	○				○	○	○
	OFF							
	左		○			○	○	○
	右		○			○	○	○
OFF								
右側	上			○		○	○	○
	下			○		○	○	○
	OFF							
	左				○	○	○	○
	右				○	○	○	○

図13-5-3　リモート　コントロール　スイツチ点検　　B9594

4-2　アウタ　ミラー　ASSY

アウタ　ミラー　ASSY脱着



作業手順

1　ガーニツシユ，フロント　ドア　ロワー　フレーム　ブラケツト　（要点1）

2　コネクタ（電動ミラー付き車のみ）

3　スクリユ　&　ナツト（2個）

●ガスケツト，アウタ　ミラー　リヤ　ビユー（要点2）

●ミラー　ASSY，アウタ　リヤ　ビユー

図13-5-4　アウタ　ミラー　ASSY脱着　　B9595

無断複製禁止

要　点

1　ドア　ロワー　フレーム　ブラケット　ガーニッシュ取りはずし

(1)⊖ドライバを使用する。

2　ガスケット取り付け

(1)ベースとの接触面に両面テープを貼る。

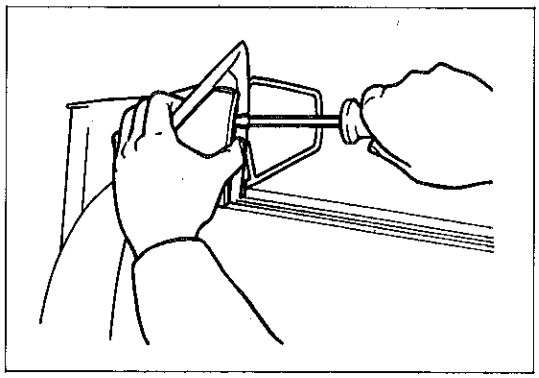


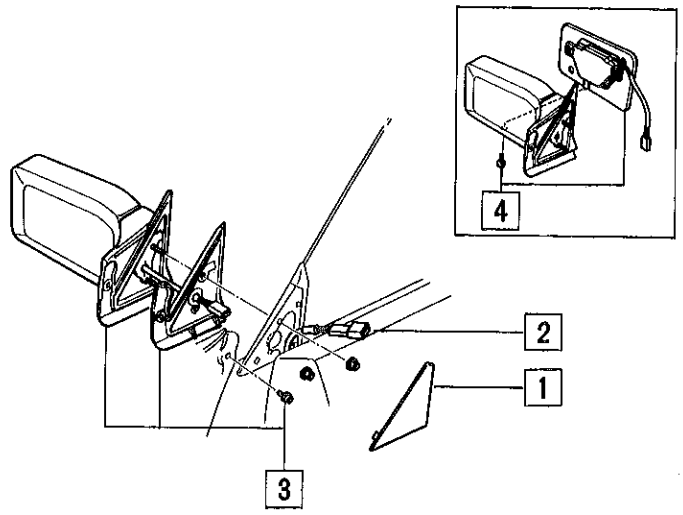
図13-5-5　ガーニッシュ取りはずし　C0524

4-3　アクチュエータ　ASSY

〔準備品〕

油　脂 その他	ワイヤ	アクチュエータ作動点検用

アクチュエータ　ASSY脱着



作業手順

1　ガーニッシュ，フロント　ドア　ロワー　フレーム　ブラケット（S13の4-2参照）
2　コネクタ
3　スクリュ　&　ナット（2個）
　●ガスケット，アウタ　ミラー　リヤ　ビュー
　●ミラー　ASSY，アウタ　リヤ　ビュー
4　スクリュ
　●アクチュエータ　ASSY，アウタ　ミラー　ウインズ　カバー　（要点1）
㊟　アクチュエータ作動点検　（要点2）

図13-5-6　アクチュエータ　ASSY脱着　B9596

無断複製禁止

要　点

1　アクチユータ　ASSY取りはずし

(1)矢印方向にミラーをひねり抜き出す。

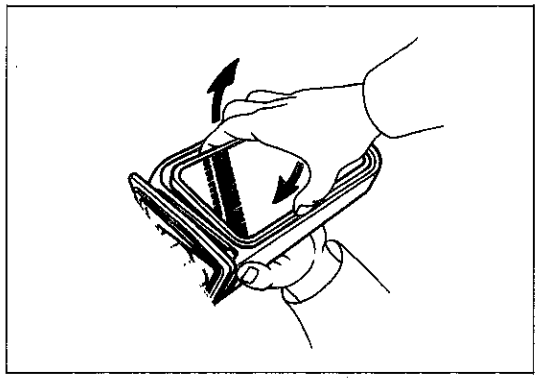
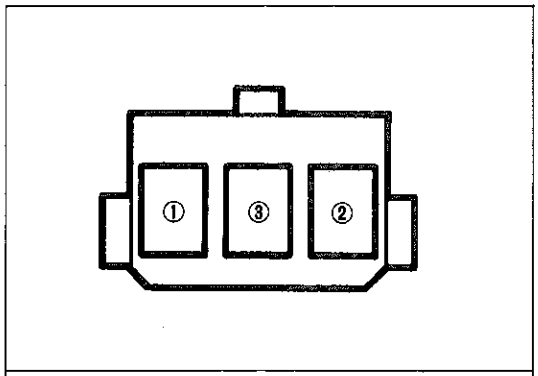


図13-5-7　アクチユータ　ASSY取りはずし　　B4673

2　アクチユエータ作動点検

(1)図に示す各端子にバツテリ電圧をかけたとき作動が正しいことを確認する。



端子 / 作動方向	①	②	③
上方向		⊕	⊖
下方向		⊖	⊕
左方向	⊕		⊖
右方向	⊖		⊕

図13-5-8　アクチユエータ作動点検　　B9597

無断複製禁止